

ごてんば 市議会だより

Letter From the Municipal Gotemba City Assembly



2022年2月9日発行

TOKYO 2020

「新たな希望の光」をテーマに、御殿場駅を約30万球のイルミネーションで色鮮やかに彩ります

- | | |
|------------------------|--------------------------------------|
| ■ 補正予算をピックアップ 2 | ■ 議員研修・行政視察報告 12 |
| ■ 議案の審議結果一覧 3 | ■ 市議会全員協議会の報告 13 |
| ■ 一般質問(15人) 4~11 | ■ Q&Aコーナー、議長日記、3月定例会予定、編集後記 14 |
| ■ 決議 11 | |

視覚に障がいがある方のための、音声による「市議会だより」もあります。 問い合わせ / 図書館 ☎0550-82-0391

御殿場市議会 Gotemba City Assembly

<https://www.city.gotemba.lg.jp/gikai/>

発行／御殿場市議会

編集／広報委員会 御殿場市萩原483 ☎0550-82-4323 ☎0550-82-4326



YouTube

令和3年12月定例会の
一部を録画中継します。

※インターネットへのアクセスが発生するため、
通信料がかかります。

補正予算をピックアップ

予補 算正

ふるさと納税推進事業に2億円増額など

令和3年度一般会計予算の総額を第8号・第9号補正により18億7000万円増額し、403億5800万円に。主な補正内容は、ふるさと納税推進事業、自立支援給付、児童発達支援事業、生活保護扶助、感染症予防事業、子育て世帯等臨時特別支援事業、生活困窮者自立支援事業など。

ふるさと納税寄附金増加に伴い推進事業費を増額

2億円

ふるさと納税寄附金（歳入）が4億円増加。寄付者への返礼品代や送料、ふるさと納税サイト利用手数料としてふるさと納税推進事業費を2億円増額。

問 新規の返礼品は？
ふるさと納税による本市の財政に対する影響は？

答 昨年度新たに、オリジナル地域ブランドや水かけつぼみ菜漬け等140品目を追加。新型コロナの影響で市税が減少する中、貴重な財源であり、10月末現在で対前年度比1.37倍。今後も新たな返礼品の発掘や効果的な情報発信に努める。



問 コロナ禍の影響を一番受けたのは観光事業と認識。今後の見通しは？

答 長く続いた自粛ムードも徐々に緩和され、首都圏への観光プロモーションやJALとの連携による広域誘客活動を開始。今のニーズを的確に捉え、他地域との差別化を図りながら御殿場市のオリジナルリティを確立し、観光産業の発展・地域経済の活性化を図る。



各種祭り等の中止により観光費を減額

△約1,827万円

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から御殿場のまつり等支援事業などの各種祭りが中止となったことにより補助金・交付金を減額。

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業費を増額

600万円

コロナ禍の日常生活への影響が長期化しており、国の支援策として生活困窮者自立支援金に係る申請期間及び支給期間の延長、支給要件の緩和があり、申請増加を見込み増額する。財源は全額国費。

問 6月補正では498万円であったが、今回の補正額の算出根拠は？

答 12月1日時点で8世帯への支給が決定していること、また、今回の支給要件の緩和や現在の生活困窮者の相談状況から、25世帯分に係る経費を見込んだことによる。



議案の審議結果一覧

令和3年 12月定例会

【全会一致で可決等された議案】

（予算）7件

- ・令和3年度御殿場市一般会計補正予算(第8号)について
- ・令和3年度御殿場市一般会計補正予算(第9号)について
- ・令和3年度御殿場市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
- ・令和3年度御殿場市救急医療センター特別会計補正予算(第1号)について
- ・令和3年度御殿場市介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- ・令和3年度御殿場市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
- ・令和3年度御殿場市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について

（条例）1件

- ・御殿場市手数料条例の一部を改正する条例制定について

（指定管理）2件

- ・御殿場市東山青少年広場の指定管理者の指定について
- ・御殿場市民会館の指定管理者の指定について

（その他）3件

- ・西中学校屋内運動場改築建築工事請負契約の締結について
- ・市道路線の廃止について
- ・市道路線の認定について

（人事）2件

- ・御殿場市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- ・御殿場市固定資産評価員の選任について

（議員提出議案）1件

- ・御殿場市の地域振興を一層推進することを求める決議について

※勝又英博議員、高木理文議員、辻川公子議員 退席

12月定例会は、11月29日から12月15日までの17日間の会期で開催しました。条例の一部改正や補正予算など15議案、決議1件を審議しました。





高橋利典 議員
新政



静岡県と御殿場市の良好な関係維持について

川勝知事の本市に対する差別的発言は、地方分権にふさわしい地方自治の在り方からも考えられない。地方自治本来の良好な関係維持について、市長の考えを伺う。

問 米と観光しかないと言われ、た本市をどのように分析し、今後どのような方向へ進めていくのか伺う。

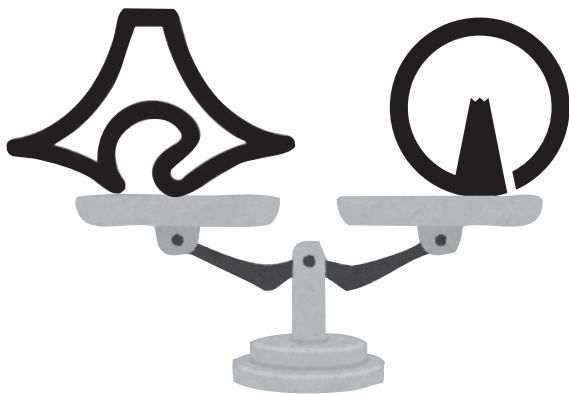
答 ごてんばこしひかりは官民一体となり努力した結果、国内有数のブランド米となった。本市の農業振興を上げるためには、六次産業化を図る等複合的な農業振興を推進していく。

問 静岡県の人口も5年間で7万人減となっていて、流出人口のくい止めが大きな課題となっている。本市ではあらゆる施策を駆使して人口減少対策に取り組んでいるが見解を伺う。

答 経済・観光活性化や子育て施策、住環境の整備や就労の場の確保、手厚い婚活支援、環境に特化したまちづくり等の重要施策を推進し、更なる発展、人口の維持増進につなげたい。

問 諸課題解決のため、どのように県と連携し、良好な関係を維持していくのか伺う。

答 諸課題解決のためには、静岡県との綿密な連携は必要不可欠で、重要なパートナーとして、情報の共有やこれまで以上に連携を強化し、東部から県全体の更なる発展に向けて住みよいまち、選ばれるまちを目指す。



勝又市長の公約について



黒澤佳寿子 議員
新政



勝又市長が先の市長選で表明された公約の実現と同時に身の丈に合った行政運営を望む。

問 各分野における女性の積極的な登用について。

答 女性の活躍を推進する環境づくりが必要。審議会や政策決定会議等に参加する女性割合を30%以上とし女性の意見を生かす。市の管理的職員の女性割合は3人に1人を目標とし、庁内の政策的会議には女性職員を必ず含む。地域防災活動の女性参画を推進。「男女共同参画宣言」で市民の意識向上を図る。

問 福祉の充実について、障がいのある方、ひとり親世帯、低所得世帯への支援について。

答 相談体制の強化のため「福祉総合案内窓口」を設置。ひとり親世帯等に市独自の手当支援を

実施。「子ども家庭総合支援拠点」を設置。正規の心理職を3名とし発達支援体制を強化。第二期子ども子育て支援事業計画に「子どもの貧困計画」を盛り込む。誰一人取り残さない持続可能な社会を目指す。

問 交流人口・滞留人口の増加について。

答 大型観光施設と情報連携を強化し、観光客の取り込みと市内周遊を促進。浜松市等と連携・協力体制の強化を図る。

問 御殿場らしい教育の推進について。

答 コミュニティスクールの拡充。教育ICT専門スタッフ、臨床心理士の設置。郷土を愛し誇りに思う人づくりを図る。「市民と共に歩む情のある御殿場」の実現に誠心誠意努める。



答 当市の富士山火山防災マップの改定版は、現在作成中である。当市周辺の危険度を分かりやすくするため、溶岩流において「ドリルマップ」と「可能性マップ」の2種類を掲載する予定である。また

問 改定ハザードマップが反映された富士山火山防災マップについて伺う。

答 現在の富士山火山広域避難計画は、平成27年3月に策定され、富士山が大規模噴火した場合緊急的かつ広域多岐な対応を考慮し、全ての市民が自家用車やバスによる車両避難で県内いずれかの市町へ避難することとなっている。課題として交通集中による渋滞と交通安全の確保及び避難先受け入れ市町との連携等が必要となることがある。

問 現避難計画の現状と課題について伺う。

「御殿場市における富士山火山防災対策」について



なかしまひろあき
中島宏明 議員
新政

You Tube
一般質問
モバイルサイト
QRコード



令和3年度富士山噴火広域避難訓練の様子

答 富士山ハザードマップ改定後、初の実動訓練であり、火山現象の新たな想定に基づいた訓練となり、富士山火山噴火に伴う地域住民の避難行動の確認及び検証を加し、各区の避難計画の参考とした。今回の訓練により漏れの無い情報伝達、避難行動要支援者の把握、交通渋滞、避難者受け入れ市町との密接な連携等の課題を具体的、実効性ある避難計画へ反映する。

問 令和3年度富士山噴火広域避難訓練について伺う。

「正しく恐れ」的確な避難行動につながるよう、地図上で視覚的に火山現象を伝えるピクトグラムでも解説する等、様々な工夫を記載する。

答 全く違った立場で活躍している方の経験や知識、技術を活用・応用しアイデアを重ねていくことでお互いに信頼が生まれ、連携や協賛が活発になり、ブランド化につながるかと考える。

問 企業との「コラボ」の方法は。

答 年間を通して一定の数量が収穫でき、優れた品質を安定供給できる体制づくりと考える。今後は数量や期間限定販売で商品の付加価値を高める販売方法を模索する。

問 特産化・ブランド化の課題について伺う。

この度の川勝知事における「こしひかりしかない御殿場」発言で新たな農産物の特産化・ブランド化について伺う。

新たな農産物の特産化・ブランド化について



こういち
田代耕一 議員
新政

You Tube
一般質問
モバイルサイト
QRコード



御殿場が誇る魅力的な農畜産物

答 広く県内・国内に向けて「攻め」の姿勢を持つて積極的にPR活動を行う。市内の企業と担い手が様々な角度からアイデアを寄せ合い、付加価値を付けて新たな商品を生み出す。「富士山」「豊富な伏流水」「高原の爽やかな気候」など、他の地域には無いキーワードを使って、魅力的な農産物を全国に発信していく。

問 市長として御殿場の農業をどのようにしていくのか。

答 御殿場駅やアウトレットの観光案内所、スーパーや市内の店舗の取り扱いを進めていく。市役所や支所等で「マルシェ」などの定期的な取り扱いも有効と考える。

問 農産物を販売する場所を設ける必要性は。



公立中学校の制服について

制服の切り替えを円滑に進めるためには、中学生の制服の意義を明確に市民が理解し、時代に即した、社会通念上適切と思われる制服の見直しが必要と考え、次の質問を行う。

問 市内中学校の制服の決め方、教育的意義について伺う。

答 それぞれの中学校において開校当時、校訓や校章、校旗等が決められた過程と同様に制定された。制服の持つ教育的意義は、学校という空間で、一体感や愛校心、そして郷土愛等を醸成する役割を果たしている。

問 中学校における制服の在り方について伺う。

答 デザイン、費用面、LGBTへの対応等、学校の制服に問われる今日的な課題がある。しかしながら制服は、中学生であるという社会的な立場を本人が自覚するだけで

なく、地域の方々に周知している側面がある。
また、家庭の経済的な負担軽減に向け地域の方々とも協力し、制服等学用品のリユースシステムの構築も必要と考える。

問 具体的な制服見直しについて実施する予定は。

答 制服の見直しは、広く意見がある。今後、校長会の特別委員会の中で、より具体的に計画を立案していくよう要請していく。他の市町では、学校単位や、市町単位で一斉に変更するなど様々である。まずは、保護者を含めたアンケート調査等を実施していく中で、制服の見直しに向けた基礎調査から始まるものと考えている。



「市立図書館」及び「富士山市民のサロン」の管理運営について

問 両施設の現在の管理運営の現状について伺う。

答 「市立図書館」は生涯学習施設の果たすべき役割の重要性が増してきた。専門性を高め、良質で幅の広いサービスを提供するため、平成23年度から窓口業務等の一部の業務を民間委託して管理運営している。

「富士山市民のサロンけやきかん」は、市民の生涯学習及び多様な世代の交流を促進し、社会教育の推進を図るための生涯学習施設として令和3年4月6日に開館。窓口業務等は、図書館と併せて実施した入札により民間委託して管理運営している。

問 両施設の今後の管理運営方法について伺う。

答 「市立図書館」には多種多様なニーズやレファレンスへの対応



応、新たなサービスの提供が求められている。これらに対応するには、指定管理者制度を導入し民間事業者のノウハウ等を活用することが最も有効であり、利用者サービスへの質的向上につながる。一方「富士山市民のサロンけやきかん」は、市民の多種多様なニーズに対応するには、民間事業者の有するノウハウ等を活用することが最も有効である。利用者サービスの質の向上につながることも、指定管理者制度に移行することによる利用収入の増加等による管理運営費用の抑制が見込まれる。指定管理者制度を導入する場合は、施設の利用目的が重なる両施設を一元管理で管理者を指定したいと考えている。



図書館窓口業務の様子



図書館おはなしの会

問 オリンピックコースを活用した今後の事業展開は。

答 本市を訪れるサイクリストに對してオリンピックコースを走るだけでなく、本市の食や自然、魅力ある観光スポットを巡るなど市内周遊につなげる。来年2月から3月にかけて市内の飲食店や観光施設など100カ所のスポットを巡る「ライ

問 大会開催をレガシーとして継承していくための取り組みは。

答 市域で行われた大会の様子や雰囲気の後世に残すため、自転車ロードレースのコース沿道を含む市内7カ所にレガシー銘板を設置。また本市に関わる大会諸事業や機運醸成の取り組みなどを網羅した「御殿場市東京2020記録ブック」を制作して、学校や図書館などに幅広く配架し、大会を多くの市民の記憶に残す。

東京オリンピック・パラリンピック開催を生かした今後のスポーツツーリズムについて



永井誠一 議員
改新

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード



市内のレガシー銘板(柴怒田区)

問 大会レガシーを生かしたスポーツツーリズムの今後の方向性について市長に伺う。

答 東京2020大会開催を好機と捉え、更なるスポーツ人材の発掘や育成を通じて、スポーツとツーリズムの融合による効果的なスポーツ交流の推進を図る。また、持続的な経済波及効果の創出や地域活性化に向け、戦略的に取り組む。富士山麓の恵まれた自然環境のもと、スポーツの力で地域を盛り上げ、サイクリングや空手の聖地づくりを進めていく。

問 市営住宅の今後の見通しについて伺う。

答 希望者対象の高齢入居者安否確認サービスと24時間受付緊急修繕対応の2点を新たに導入した。また、入居募集の回数を増やして毎月の実施とし、申込み、退去などは郵送手続きで完結できるようにした。

問 本年4月から管理代行制度を利用し、県住宅供給公社に管理運営を移行したが、どのようなことが変わったのか伺う。

答 近年は応募倍率が上がっている。ファミリー向けの住宅は倍率2〜3倍程度だが、単身者用は募集も少ないため10倍以上になることもあり、落選が多いという実態が見られる。

問 市営住宅入居者募集抽選の実態を伺う。

御殿場市営住宅の今後の方向性について



小林恵美子 議員
公明党

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード



答 市営住宅等長寿命化計画では、簡易耐火平屋建て住宅は入居者の意向をくみつつ、全ての入居者が退去後に解体する。中耐火構造住宅は、内装の改修等で住環境の改善を図ることは可能。具体的な方法を検討する。

問 改修の際に単身者用の部屋を増やせないか見解を伺う。

答 施工内容を工夫し、内装等の改善まで行うことで、より市民のニーズに応えられる部屋にできる。また、大規模改修せず現状のまま部屋を使用する場合でも、ファミリー用の部屋を入居募集する際に、単身者も応募可能とすることで、極端な高倍率の状況を改善できる。次回以降、入居者募集の際には、一部のファミリー用の部屋に単身者も応募できるようにする。



勝又英博 議員
無会派(みくりやの郷)



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

デジタル田園都市国家構想とは

問 本市のデジタル化・DX化の方針を伺う。

答 所信表明でデジタル化を大きな柱の一つとし、デジタル活用支援推進事業を積極的に取り組む。来年度、推進室を設置し、個人番号カードの普及と民間活力導入で市民に使いやすい制度の構築を目指す。DX化で富士山麓において、日本の環境を世界に発信する産官学が集積した未来都市像を目指す。

農業・観光充実の道の駅等設置は

問 本市の道の駅等設置の現状及び可能性を伺う。

答 商工会の「沿道利便施設」建設について、手続き・調整面等の支援をしていく方針。大規模災害時に避難できる機能や催事等多目的スペース等を想定する。誘客施設ができることは選択肢とし



御殿場に残る報徳の教え

であるが、報徳・郷土博物館などは考えていない。

公的病院等と公立病院の将来は

問 地域の公的病院等と公立病院の充実の可能性を伺う。

答 コロナ禍で公立病院及び公的病院等は地域医療の崩壊を防ぐべく重要な役割を果たしている。保健所は24時間体制で発熱時の対応相談や医療機関を紹介している。地域医療連携で医療崩壊を回避しているが、医師や看護師等の医療従事者が不足しているのは課題。国立駿河療養所(258床)と自衛隊富士病院(50床)の病床については国の機関であり、定められた目的以外の利用は困難である。



阿久根真一 議員
改新



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

新型コロナウイルスワクチン接種実施に関する中間評価を伺う

問 直近における市民の2回目接種率は。

答 12歳以上の接種対象者への接種率は85.4%である。

問 今回のワクチン接種推進態勢についての評価を伺う。

答 過去に経験の無い事業であったが、市民や医療従事者などの皆様のご理解とご協力により2回目の接種も早期に終了することができた。それにより市内の感染を抑えられていることから高く評価できるものと考えている。

問 3回目接種での交互接種に
対する市の実施方針は。

答 本人希望の種類の接種予定であるが、国・県から供給されるワクチンは当面、ファイザー、モデルナが半々となる見込み。従って希望に添えることは難しい状況ではあるが、安心安全な接種を推進していく。

市内で安心して出産できる体制づくりについて

問 三次医療機関からさらに範囲を広げた周産期医療連携及びネットワーク構築について。

答 現在必要に応じて他の圏域の周産期母子医療センターや、県境を越えて母体及び新生児の搬送受入が円滑に行われるよう隣接県との調整が図られている。広域的な医療体制づくりは市町単独での実施が困難であるため、駿東地方圏域全ての市町や医師会、そして各病院の代表を委員とした県主催の駿東田方圏域保健医療協議会にて協議され、取り組まれている。



※交互接種とは……前回(1,2回目)と異なるワクチンを接種(3回目など)すること。

答

堤沢川は県が本年度に応急工事箇所を含め整備する。地

問

砂防指定地普通河川の応急工事箇所の今後の予定は。

答

県が砂防施設工事、大規模な復旧工事を、市が河川パトロール、浚渫、日常の維持管理を行う。

問

砂防指定地の準用河川・普通河川の市の役割は。

答

本市には、国土交通大臣が指定した1級河川、県知事が指定した2級河川、市が管理する準用河川・普通河川がある。

問

本市の河川の種類及び河川管理は。

治水対策を上回る速度で気候変動が進んでおり、河川施設では防ぎきれない洪水は必ず発生する。ハード・ソフト面の早急な対応が必要である。

河川の氾濫防止対策について



じんの よしたか
神野義孝 議員
新政



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード



雨で増水する黄瀬川(新橋区)

実施していきたい。

黄瀬川・鮎沢川洪水浸水想定区域掲載の洪水ハザードマップを今年度末までに作成し関係全区民に配布する。来年度から洪水浸水区域の避難訓練も積極的に

答

黄瀬川・鮎沢川洪水浸水想定区域掲載の洪水ハザードマップを今年度末までに作成し関係全区民に配布する。来年度から洪水浸水区域の避難訓練も積極的に

問

県の洪水想定区域図公表への市のソフト面の対応は。

上流部は、令和2年、地元区が県に改修要望書を提出し、県により洗掘箇所や損傷箇所の改修工事が実施された。今後、地元区と協働しながら、引き続き県に対し治山治水を含めた改修要望を行っていく。

答

上流部は、令和2年、地元区が県に改修要望書を提出し、県により洗掘箇所や損傷箇所の改修工事が実施された。今後、地元区と協働しながら、引き続き県に対し治山治水を含めた改修要望を行っていく。

問

高内川は、流域治水の推進が必要であるが、見解は。

蔵川は、河川の堆積物を撤去し、流路断面の確保を行ったが、今後は、必要性について地元と協議を行いながら検討する。

ふるさと納税について



よしひろ
林 義浩 議員
無会派



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問

コロナ禍で、税收減を補うために、ふるさと納税の活用を考えるが、現状を伺う。

答

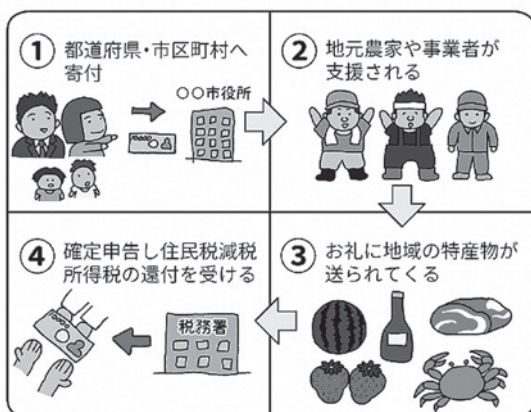
当市におけるふるさと納税の実績は、平成30年度約2億円、令和元年度約5.8億円、令和2年度約11.9億円、件数、寄付額等順調に伸びている。一番多い返礼品は酒類で全体の約80%。二番目が総菜・加工品約4%であった。また、一番多い寄付額は1万3千円で全体の約38%であった。

問

新たな地場産品の発掘、返礼品の新陳代謝は。

答

御殿場ならではの返礼品を発掘し市の魅力PRや活性化につなげている。令和2年度の追加品目の主なものは、「FURIJISAN BRAND 御」や水かけつぼみ菜漬けなどで、140品目を追加した。一方で製造が終了となった品など削除された返礼品は89品目ある。



ふるさと納税の流れ

問

順調に映るふるさと納税の課題は。

答

年々増加する事務量の対応。特に事務が集中する一月は、担当課の職員だけでは処理が間に合わないため、他課の応援体制を構築して対応してきた。

問

今後の見通し、新たな取り組みについて伺う。

答

ふるさと納税の自動販売機を導入する。これは県内初の試みで、まずは市内のゴルフ場4カ所に12月から順次設置する。納税手続きが簡略化でき、「返礼品目的の納税」から「共感応援納税」と転換が図れ、ふるさと納税を利用されていない新たな寄付者獲得にもつながると期待している。



まさふみ
高木理文 議員
無会派(日本共産党)

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

軍事訓練から市民の暮らしを守る自治体の責任について

問 米軍による重機関銃の場外着弾事故は、人命にも係る重大事故だ。今後の対応を伺う。

答 市民の安全安心を守る立場から、原因究明と二度とこのような事故が起こらない安全対策を国に求めている。

問 来年3月実施予定の日米共同訓練は、基地負担の増大につながり、米軍東富士演習場の全面返還にも逆行する。受け入れるべきではない。訓練の受け入れを拒否する選択はないのか。

答 日米共同訓練問題特別委員会において国から詳細説明を受け、地元負担の増大や米軍東富士演習場の全面返還に逆行しないかなど、慎重に協議を行い、2市1町および地元地権者団体で協議し訓練の受け入れの可否を判断する。

土地規制法と市民生活への影響について

問 防衛施設とのかかわりでの法律の認識を伺う。

答 自衛隊基地等、重要施設の敷地の周囲、概ね1kmの区域内の土地、建物等がその機能を阻害する行為に使用されることを防止し、国民生活の基盤の維持や領海等の保全及び安全保障に寄与するものと認識する。当市は、法律の規定による対応が生じると推測する。

問 法律による周辺住民の個人情報提供について伺う。

答 法律では個人情報保護への十分な配慮や必要最小限の措置が規定されている。その趣旨を踏まえた運用をすべき。



須山の山中に場外着弾事故を起こしたM2重機関銃



じょうじ
本多丞次 議員
無会派

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

生徒の学校生活において怪我、心の傷などの重要事案があった場合の対応について

問 怪我等の事案が発生した場合の学校の対応は。

答 保健室で応急的な対応を行うが、急を要する場合は家庭へ連絡し、医療機関の受診につなげている。心の傷も含め情報を整理し、保護者に事実の伝達を行っている。その後も保護者へ連絡を継続し、経過も見届けている。

問 先生や多くの生徒のサポート体制の人手については。

答 先生が子どもと向き合う時間を増やすため、学校に支援員を配置。まだ人出不足だが、業務の大きな支えとなっている。

御殿場市の農畜産業の取り組みについて

問 これからの農畜産業の取り組み、方向性は。

答 生産意欲が高い農業者への事業継承、集団・集落営農など多くの方が農業に参入しやすい環境づくりを進める。また、生産技術の向上、ブランド化による高付加価値化の推進、省力化に向けたスマート農業の導入などを支援する。

市街化調整区域の今後の展望について

問 市街化調整区域の新たな宅地創出施策について。

答 都市計画提案制度等、民間活力が主体となる制度を周知し、ご理解いただきながら市街化調整区域のまちづくりにつなげていきたい。



ドローンを使用した農薬散布のイメージ

答 別室登校等の学びの選択肢が増えた。それぞれ異なる状況の児童生徒の学びを保障できるように試行錯誤中。

問 ICTを活用した学習支援状況はいかがか。

答 心の教室の相談件数は小学生643件、中学生867件、けやきかんの学習支援者約10名。

問 個別相談指導の現状はいかがか。

答 昨年度減少したが、本年度は増加。要因は人間関係の悩み・無気力・不安等様々。

問 30日以上長期欠席者は小学生40名余、中学生100名弱であるが、傾向はいかがか。

文部科学省は不登校者数が高水準の中、気軽な相談体制作りや民間との連携補完を通知した。

不登校児童生徒へのサポート体制について



みづかわ 公子 議員
無会派(市民ねっと)



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード



答 特に定義は無く、安全に通学できるように、家庭毎に用意していただいている。

問 本市のランドセルの定義は。

答 国の通達に基づき対応。体育着・上履きの持ち帰りも健康・衛生面に注意し、強制にならないよう配慮している。

問 15年間でランドセルの重さが2倍となった。学校ではタブレットも使用となり、国は加重負担防止に「置き勉」容認通達を出したが、本市の現状は。

ランドセル症候群について

答 適応指導教室の設置・拡充を図り、様々な事例を研究。

問 市内にはフリースクールが無いが、今後の対応は。

決議

12月定例会で採択された決議を掲載します

御殿場市の地域振興を一層推進すること
を求める決議

10月24日に執行された参議院静岡県選出議員補欠選挙において、川勝平太知事の御殿場市を侮辱し、差別をするような発言について、その後の市長や議長への直接の謝罪、記者会見における発言撤回と市民、県民に対する深い謝罪があつたことは本市議会としても真摯に重く受け止めている。

しかしながら、今回の発言で御殿場市民は、知事は御殿場市の方を見てくれていない、声を聴いてくれていないと感じており、静岡県民としての疎外感は未だに払しょくされていない。

御殿場市では、環境都市の実現や世界遺産富士山の観光資源としての活用と保全、オリンピックのレガシー創出、全国馬術大会会場の維持保全など広域的な事業も数多く実施しており、これらの事業を一層推進していくためには



県の更なる支援が必要不可欠である。
県内のすべての市民町民に寄り添う姿勢が求められる川勝知事には、静岡県35市町の領袖として、東の玄関口となるこの御殿場市に来訪していただき、市民の声に耳を傾け、向き合い、その上で県が市と連携し、御殿場市の地域振興を一層推進するよう強く求めるものである。
以上、決議する。

11月19日に議員研修を行いました

御殿場市議会は、議会が抱える諸課題に対して調査・研究を進めるため、明治大学自治体政策経営研究所と委託契約を交わしています。

今回は「議会の政策立案能力の強化」について、明治大学政治経済学部地域行政学科長の牛山久仁彦教授から講義を受けました。

議会の役割の一つである行政のチェック機能に加え、市民の声を聴いて形にする政策立案・形成の実現に向けて、今後も議会機能の充実に取り組んで参ります。



明治大学政治経済学部地域行政学科長、牛山久仁彦教授の講義

行政視察報告

総務委員会

11月15日

国土交通省 中部地方整備局

富士砂防事務所

「富士山火山防災関係について」

富士山砂防事務所は、昭和45年より富士山周辺における大沢崩れを中心とした砂防事業や由比地区における地すべり対策事業等を進めている。平成30年度からは富士山の噴火に対する強化のため、事業範囲を拡張、現在は静岡県9市町、山梨県8市町村にまたがる範囲で火山噴火による土砂災害対策を含めた砂防事業に取り組んでいる。

この度、17年ぶりに富士山ハザードマップが改定され、改定されたハザードマップに基づき御殿場市は「富士山火山防災マップ」を本年度作成中であり、来年度には「御殿場市富士山火山広域避難計画」が整備・改定される予定である。

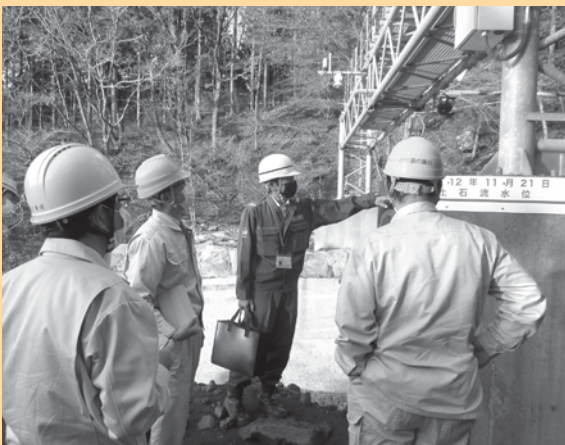
そのことを踏まえ、日々実際に取り組んでいる砂防事務所を視察・研修し、現場を確認した。

当初、改定ハザードマップに関する説明及び令和3年3月21日の大沢崩れからスラッシュ雪崩による土石流の状況を映像で確認し、その後現地で監視体制、砂防施設に

おける流化土砂の搬出状況を確認し、自然の驚異を肌で感じることでできた。

富士山噴火を正確には予知・予測はできないが、そのためにもいかに事前の準備が重要であるかを再認識した。「想定外」では済まされない防災計画、物的準備、意識改革等、綿密かつ的確に整備・醸成し、具体的・実効性ある「御殿場市富士山火山広域避難計画」の作成が重要であることを再認識した。

総務委員長 中島宏明



市議会全員協議会の報告

～全員協議会の件目から見る議会のうごき～

令和3年は5回開催し、13件を協議しました。

第1回 1月19日

- ・御殿場市立図書館等整備基本構想の策定について

第2回 2月12日

- ・第四次御殿場市総合計画後期基本計画実施計画（令和3～5年度）の策定について
- ・御殿場市第9次高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画策定について
- ・御殿場市一般廃棄物処理基本計画について
- ・御殿場市営住宅等長寿命化計画の策定について
- ・市議会関係役職等の内選について
- ・市議会議会運営委員会委員の内選について
- ・市議会広報委員会委員の内選について

第3回 4月19日

- ・御殿場市再犯防止推進計画の策定について
- ・御殿場市都市計画マスタープランの策定について
- ・御殿場市緑の基本計画の策定について

第4回 5月20日

- ・第3期 御殿場市耐震改修促進計画の策定について

第5回 7月16日

- ・環境に特化したまちづくりに向けた推進体制等について



全員協議会とは？

「市政及び議会の重要事項に関し、協議または調整を行うための場」として平成21年1月から設置しています。
(御殿場市議会会議規則第166条)

議長日記

川勝知事の御殿場市に対する地域差別的な発言を受け、本市の地域振興推進を求める決議が12月定例会で提出され、3名の議員の退席があつたものの全会一致で採択されました。12月23日には副議長とともに静岡県庁を訪れ、決議書を川勝知事に直接お渡しし、市民・県民の声に耳を傾けていただき、本市を含めた東部地域の振興に、より一層取り組んでいただくようお願いして参りました。



議名Q&Aコーナー

シリーズ
第26回

●今回のテーマ 「決議とは？」

決議とは、法律・条例の制定とは異なり、議会の意思を対外的に表明することを行い、議会の議決が必要となります。また、決議には、法的効果を持つものと法的効果を持たないものがあります。



法的効果を持たないものは、執行機関に対する要望や議会の内部問題に関するもの等があり、11ページに掲載されている決議もこれにあたります。



3月 定例会の予定

3月定例会は2月21日から3月24日までの32日間です。時間はいずれも午前10時からです。

24(木)	11(金)	10(木)	8(火)	7(月)	3 4(金)	25(金)	24(木)	2 21(月)
付託議案追加議案 審議採決	4年度当初予算質疑	4年度当初予算質疑	一般質問	一般質問	代表質問	4年度当初予算説明	4年度当初予算説明	市長施政方針提案理由説明 条例補正予算等審議

* いずれの日も傍聴することができ、ますが、新型コロナウイルス等の感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

* 当日、市役所東館3階の議会事務局で受け付けをしております。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の状況が少しずつ落ち着いてきたかと思うと、新たな変異株が出てくるなど、変化の激しい日々が続いています。そのような中で、昨年12月4日に行われた「しずおか市町対抗駅伝」では、我が御殿場市チームは3位入賞と大健闘。また、37全てのチームが、郷土の代表として、懸命に襷をつなぐ姿にとっても感動しました。

市議会では、新たな取り組みとして「政治塾」を開催し、幅広い世代の方に関心をもつて頂いております。本年も、議会や議員をより身近に感じていただく取り組みを継続して参ります。

広報副委員長 川上秀範

御殿場市議会広報委員会

- | | | | | | |
|------|-----|----|----|-----|-----|
| 委員長 | 子範一 | 美浩 | 恵根 | 小林久 | 小川阿 |
| 委員長 | 義博 | 義英 | 又多 | 林勝 | 阿林 |
| 委員 | 次治 | 丞修 | 沢島 | 本芹 | 勝本 |
| 委員 | 明孝 | 宏義 | 野木 | 中神 | 本芹 |
| 副委員長 | 文子 | 理公 | 高木 | 神高 | 中神 |

ご意見ご質問は議会事務局へ 〒412-8601 御殿場市萩原 483

Tel.0550-82-4323 Fax.0550-82-4326

御殿場市議会 検索

市議会だよりには再生紙を使用しています。
印刷／(株)御殿場印刷所

